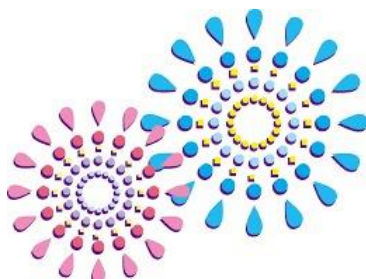


## 進路だより

～一緒に夢を見 一緒に夢を語り 一緒に夢を遡る～

進路指導部

## いよいよ夏季休業！



保護者懇談も終え、25日からは、いよいよ待ちに待った夏休み。とは言え、3年次生にとっては、『勝負の夏！』正念場となります。昔から『夏を制する者は、受験を制す！』と言いますが、まとまった時間がとれる最大の「自由時間」それが、夏休み。その自由時間をいかに使うか？その過ごし方で大きく変わることは言うまでもありません。苦手科目にしっかり向き合えるのも、最後のチャンスかもしれない。腰を据えてじっくりと取り組んでください。

1・2年次生のみなさんも同様です。この夏こそ、苦手科目克服のチャンスです。受験はまだまだ先の話かもしれませんが、受験勉強の土台作りを今のうちからやってください。部活動や補習で時間があまりないかもしれませんが、計画をしっかり立てて、有意義な夏休みにしましょう。まずは、課題をしっかりやり、その上で、やりたいこと、やれることを自分で探してください。

『時間は有限・努力は無限』（^ω^）

## オープンキャンパスに行こう！

2年次生は、最低1校は行ってみよう。なるべく多くの情報を得て、その大学の魅力を肌で感じてきてください。2校以上行くことで、それらを比較し、志望校の検討材料にしていくといいでしょう。第1志望の大学へ行くことはもちろんですが、今は少しばかり難しいと思っても、なるべく高い志望(1ランク上)の大学にも行ってみるといいでしょう。意識が変わるかもしれません。

1年次生も時間があれば、OCへ参加してみよう。大学での『学び』がどうゆうものか、どんなものがあるか、自分の将来を考えるいい機会になります。

3年次生もまだ志望校のOCに行っていない人は、行ってみてください。『この大学に入りたい』という気持ちを強くすることができます。この気持ちが、勉強のモチベーションアップに繋がります。また、受験勉強の息抜き、気分転換にもなるでしょう。



## 夏季補習について

★1・2年次：英・数・国の3教科 50分3コマ（裏面参照）

7月25日（水）～31日（火）平日5日間 午後13：15～

★3年次：5教科 90分4コマ（別紙3年次スペシャルに掲載済）

7月25日（水）～31日（火）平日5日間 終日8：30～

8月17日（金）～23日（木）平日5日間 終日8：30～ 【中部学院大学各務原キャンパス】

時間割および補習会場は、別紙で確認してください。空き教室は自習室としますので、活用してください。なお、追加で受講したい場合や欠席する場合などは、担当の先生に相談してください。

8月17日（金）～23日（木）は、中部学院大学 各務原キャンパスで、3年次生の補習を行います。自習室も設けてありますので、補習を受講してなくても、利用して構いません。また、1・2年次生のみなさんも利用 できますので、家で勉強できない人は、どしどし来てください。（広い教室なので、気兼ねなく勉強できます。）

※ 補習会場となる教室もあります。私物は持ち帰り、机の中は空にしてください！

## 1・2年次 夏季補習について

7月25日(水)、26日(木)、27日(金)、30日(月)、31日(火)

1年次(50分)	3M・303教室	2年次(50分)	301教室
1限 13:15~14:05	古文演習 発展	1限 13:15~14:05	数学演習 発展
2限 14:15~15:05	英語演習 発展	2限 14:15~15:05	英語演習 発展
3限 15:15~16:05	数学演習 発展	3限 15:15~16:05	国語演習 発展

## 高校総合学力調査について

1・2年次生は、夏休み明けに課題テストとは別に『高校総合学力調査』を実施します。  
2年次生は昨年も受験しましたが、以下の通りです。

- 日 時：平成30年8月28日(火)第1時限(60分)  
8月29日(水)第1時限~3時限60分×3)特別日課  
それぞれの教科終了後5分間のアンケートあり
- 教科：国語、数学、英語、**教科融合** (国語・英語は『リスニング』あり)
- 特徴：これまで学んできた「教科の学力」をベースに、次の3つの力を測る。
- ① ものごとを考える力「**思考力**」
  - ② 状況によって判断する力「**判断力**」
  - ③ 自分の伝えたいことを表現する力「**表現力**」

6月21日(木)第7時限 1年次『進路適性検査の活用法』進路委員の感想(抜粋)

- ・世の中には17000種も職業があることを知って、自分は、少しの範囲の仕事しか見ていなかったの、自分が興味がない仕事も調べてみれば面白いかもしれないので、色々な仕事を調べていきたい。
- ・自分にはどんな仕事が合うかわからなかったし、将来のやりたいことが明確に決まっていなかったけれど、この活用法を聞いて興味を持てる仕事もたくさんあって、学びたい学問などのおおまかな見通しを持つことができた。
- ・部活動や文化祭など身近な出来事が将来につながるとわかった。いろいろな失敗をして解決策を出すことが、自分の成長に繋がっていくこともわかった。
- ・自分にあった職業や学問の中で、自分が知らないものも多くあったので、自分の興味のあるものだけに目を向けるのではなく、知らないものについても調べて自分の視野や将来の可能性を広げていきたいと思いました。
- ・主体性・チームワーク・コミュニケーション能力の3つの観点で、今自分が足りない力を今のうちから身につけていきたいです。
- ・進路適性検査では、今まであまり興味のなかった分野の仕事が自分に適していることがわかりました。自分の好きなことや興味のある仕事だけが自分に適しているわけではないので、いろいろ調べていきたい。
- ・今から視野を広げて、多くの事を見ることで、自分の知らなかった選択肢が増えて、自分が本当に就きたい職業や学びたい学問にたどりつけることがわかりました。

進路適性検査の結果報告の読み方から、今後の進路選択に向けて必要なことなど、わかりやすく話していただき、進路選択の一助となったことと思います。